

No.34  
2007年 8月15日

# いい旅

Peace  
Green  
Humanity

# いい仲間

発行所：(株) 富士国際旅行社  
 編集者：「いい旅いい仲間」編集委員会  
 〒160-0022 東京都新宿区  
 新宿2丁目11-7 第33宮庭ビル4階  
 ☎ 03-3357-3377 FAX 03-3357-3317  
 E-mail：henshu@fits-tyo.com  
 URL：www.fits-tyo.com  
 印刷・光陽メディア(株) 発行部数・25,000部

**鈴木** 2004年にNHKで放送されました「井上ひさしのポローニャ日記」のプロデュースをされましたが、きっかけは何だったんですか？

**星野** スパゲティとかソーセージとか、歌劇とか、一般的な知識しかありませんでした。「本当にそんな面白い街があるの」と思っていました、あまりにも井上先生の話が面白かったので、半分嘘だと思いつつ、ポローニャの番組作りを始めました。

**鈴木** 80年代には、当社でもポローニャを含む革新自治体ツアーを企画しましたが、最近のポローニャの街はどうですか？

**星野** 本当に良い意味で地味な街ですから、すぐにはわかりません。ヨーロッパの普通の街並みと一緒にです。ただ、翌日から良さがジワーとわかってくるんですよ。そういう意味で、“我々は独立を勝ち取ったんだよ”と言わないで、それが生活の中に溶け込んでいるというのがこの街だと思います。

**鈴木** ポローニャの街づくりはどう進められたのですか。



鈴木史織 (営業部・インタビュー)



星野真理子さん

街を目指していました。中心部に取り残された人は、主に学生や母子家庭などの低所得者しかいなかったんですよ。水道も満足に出来ない低所得者の住宅をどうするのかを、地区評議会と住民の方々が、きちんとしたプランをたて、説得するのに苦労したようですが、街の中心に住めるようにしていききました。

日本の行政の場合は、まだまだ富めるものといいますが、自分の票になる方々の為にまず手をつけるようですが、ポローニャでは、自分たちでもない、力のない方々にまず快適な住環境を与えるということから始めました。その後、低所得者層や学生、高齢者が一緒に住むようになり、古い建物は内部だけ直してそのまま残ったので、逆に郊外の人たちが街の中心に戻って来れましたね。

また場当たり的ではなく、かなり長期的に開発を考えていて、戦後の工場跡はそのままといいますか、まだ開発途中ですけど、歴史を大切にすることが続いています。

過去日本で“ふるさと創世論”、で補助金のばら撒きが行われ、箱物、必要のないものも沢山できましたけれ

## 地球探訪 日本再発見

発展と地方分権が進み、運動が活発になっていきます。その時代は共生の精神に他ならないと思います。1970年代に移民も増え、日本と同様に財政難に陥ります。それで日本でもはやっている“外注”を始めました。もちろん協同組合による外注ですから日本のものとは異なります。もともとノウハウを持つ協同組合があったものから、福祉を入札制(コンペ)に任せることにしました。それで競争の原理が働きまして、かなり安いコストでの福祉ができるようになりました。そのうち、あまりにもうまくいくようになったので、ポローニャからイタリア全体に広まったんです。社会的協同組合は福祉を中心に行っているんですが、慈善の団体ではありません

から、自立と言っても人件費などは回収しなければなりません。一応会社組織になっているんです。市は入札で一番いいところに援助する形でやっています。2000年になりますと競争が激しくなり、入札で勝つ為には相当値段を下げなければなら



ポローニャ、町中につながる柱廊

せん。サービスのバランスと自立しなければいけない難しさで、社会的協同組合同士が一緒になるという動きが出てきたのが、最近の動きです。高齢者介護とか社会的弱者に対する福祉と言うのは、ほぼ9割は外注(アウトソーシング)なんです。

**鈴木** 同じ外注でも日本の国や自治体が福祉を民間に丸投げして、企業が利益を追求する形とは異なるんですね。ありがとうございました。

### ■星野(横山)真理子

映像プロデューサー、翻訳家、作家、エッセイスト。日本、スペイン、米国の大学・大学院でスペイン文学、比較文学、言語学、教養学などを学ぶ。海外生活は20年に及ぶ。主な作品に「日本：言語と人々」、「千年の道・スペインサンティアゴ巡礼路」、「井上ひさしのポローニャ日記」、「奇跡の町・クリチバ」、「わたしのリー・ワイリー」(以上テレビ)、「エマーゼンシー・コール」、「静かな生活」(以上映画)、「飯沢匡新作狂言集」(翻訳-New York University Press)。また、星野まりこのペン・ネームで「ポローニャの大実験」(ノンフィクション講談社)、「お手紙ブック1 フラニーとアジアの国々」「フラニーと世界の国々」「お手紙ブック2 フラニーと不思議なおまじない」(以上絵本・ブチグラ・パブリッシング)など。

### 『ポローニャの大実験』の著者に聞く

## 革新の伝統を守り住民が創る街

# ポローニャ

**星野** 第二次大戦後の荒廃した中での人づくり、街づくりの2つの流れがあると思います。やみくもに街を開発する事はありませんでしたが、初期の頃は、街の中心(チェントロ)が戦争で爆破されたため、郊外に日本と同じような新しい建物ができました。ただ、街の中心は置き去りにされたんですね。その当時は、まだ活発な地区評議会などがあって、みんなで住みいい街、つまり24時間、人の往来があって、あらゆる年代の人が共存する

ども、そういうものではなく、文化や美味しいものもあるように、自治体や地域でいつも“人はどういう風に生きるのか”を真剣に考えてほしいと思いますね。

新しくできた街には最低限のことがあります。まず大学などの学校を作ること、それは街に文化を持つていくことになるんですね。学校の近くには幼稚園、保育園があり、それから高齢者のセンターがある。学校がありますから、もちろん図書館もある、それから劇場もあるというワンセットですね。日本でも地方に学校ができていますが、必ずしも街と溶け込んでいるわけではなくて、施設が移っただけで、最近では少し市民にも開放されるんですけど、一緒になって使いこなすという事はないんじゃないですか。学生を移すことで文化の牽引するという発想があるわけです。そのあたりが日本とちょっと違うかなと思います。

**鈴木** ポローニャには協同組合の歴史もあると思うんですけど、どういう歴史があるのですか？

**星野** 古くからは労働組合から始まりましたけど、一時ナチスの影響を受けて解体します。戦後いち早くできたのが、協同組合だったんです。1950年以降は、経済

### >>CONTENTS

- 革新の伝統を守り 住民が創る街・ポローニャ …1
- ごはんから見る暮らし・生活 ……………2
- BOOK GUIDE 『ゆらしい島のスローライフ』……………2
- 大使館訪問 キューバ 小さな国の大きな医療支援 ……3
- BOOK GUIDE 『労働の人間化とディーセント・ワーク』 ……3
- 南京事件70周年国際シンポジウム ……………4
- 連載 海外通信 韓国 ……………4
- 連載 あんなどころ こんなどころ フィンランド ……4
- 旅へのお誘い① この指とまれ! 旅行を企画しませんか …5
- 旅へのお誘い② ヨーロッパ・南米・国内 ……………6
- 旅へのお誘い③ 自然の旅 テーマのある旅 ……………7
- 琉球泡盛 100年古酒のロマン・物産紹介 ……8

## イタリア

### 街づくり視察 8日間

- ポローニャの社会的協同組合を訪問します。
- 専門の通訳を手配いたします。
- 出発日・旅行費用：モデルコースは金曜日発となります。

個人参加ツアー  
 2007年11月2日発・328,000円  
 2008年1月25日発・298,000円 3月21日発・346,000円  
 定員15名(最少催行人員10名)

日次	都市/交通機関	行動予定	宿泊
①	成田 フィレンツェ	ヨーロッパ内で航空機を乗り継ぎフィレンツェへ	フィレンツェ
②	フィレンツェ	午前：フィレンツェ市内見学 午後：自由行動	フィレンツェ
③	フィレンツェ ポローニャ	午前：自由行動 エミリア・ロマーニャ州の州都ポローニャへ	ポローニャ
④	ポローニャ	終日：ポローニャ視察① *職人・中小企業全国連盟または関連企業 *高齢者センター	ポローニャ
⑤	ポローニャ	終日：ポローニャ視察② *ピアッツァ・グランデ(ホームレスのための協同組合) *コーパツプス(知的障害者のための農業・職業訓練センター)	ポローニャ
⑥	ポローニャ	午後：ポローニャ市内見学 *斜塔など 午後：自由行動	ポローニャ
⑦	ポローニャ 成田	ヨーロッパ内で航空機を乗り継ぎ帰国の途へ	機中泊
⑧	成田		朝食6回、昼食3回、夕食3回付き

9月1日から12月15日までの  
土曜日は営業いたしております。  
 ◆営業内容は、電話による受付、事前予約によるカウンター対応。◆営業時間は9：30～17：00。  
 ◆祝祭日および以下の土曜日はお休みさせていただきます。9/15、9/22、10/6、11/24

### ネパール室 開設

◆新たにネパール室を開設しました。50代から楽しむネパールトレッキングをご提供いたします。

『食べもの通信』に学ぶ「食」



ごはんから見る暮らし・生活

1970年の7月に創刊された『食べもの通信』。この約40年のうちに、「食」を取り巻く環境は大きく変わったと思いますが、特にどのような点での変化が大きいですが。

様変わりしているの、挙げたら切りがありませんが、流通・輸送技術の発達により、日本全国だけでなく世界中から食材が手に入るようになったことでしょうか。現在では輸入された食品が全体の6割を占めているほどです。

同時に献立の洋風化が進んだことで油脂の摂取量が増え、アレルギーをはじめ、様々な生活習慣病にもつながっています。それから外食や中食(出来合いのお惣菜などを買い、自宅で食べる)の頻度がとても増えています。忙しいときには助けられることも多いことでしょう。

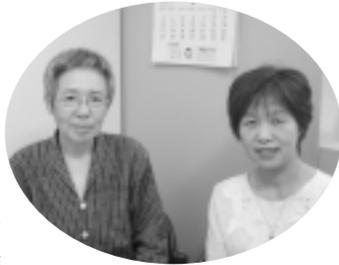
社会の変化が食卓を変えているのですね。

そうとも言えますが、食卓の変化が、社会や環境をも変えていると言うことができます。たとえば、ここ最近の「お茶」ブームによって、誰もが「お茶」を飲むようになりましたが、実際はペットボトルでお茶を買って来て飲む方が多いのではないのでしょうか。最近茶葉からお茶を入れる方が減りました。様々なイベントで、ある団体が緑茶を販売していて、以前はよく売れたので



写真:『未来につながる食卓』(左上)、『覚えたい作りたいおいしいごはん』(右上)、『お父さんの健康にアドバイス』(下)、すべて食べもの通信社発行。月刊『食べもの通信』や上記の書籍のお問い合わせは、TEL:03-5800-5438 食べもの通信社へ。

すが、最近ではめっきり売れないそうなので。ペットボトルのお茶を買う方が年齢を問わず増えているということですね。そうするとどのようなことが起きるかという、中小規模のお茶農家が生活できなくなってしまう、機械などの導入によりコストを下げて、大量に生産・出荷が可能で、大手メーカーと手を結んだお茶農家だけが生き残ることができるわけです。



小倉さん(左)、柏木さん(右)

これはお茶農家だけでなく、野菜の農家にも言えますね。

近隣諸国からの輸入野菜の安さに押されて、小規模の農家はコスト面で太刀打ちできずに、専業農家として生活できる人が減り、またその状況では後を継ぎたいにも継げないという話も少なくありません。それゆえ、国内野菜の減少、そして輸入野菜の増加が進むわけです。

こんなデータもあります。日本の人口は世界全体のたった2パーセント程なのですが、世界の食料の10パーセントもが、日本に入ってきているというのです。外食の分量は各個人にとって適量でないこともあって、過不足を生じ、食べ残しは捨てられます。弁当やバック入りのお惣菜は、容器もまたごみになるので、環境問題にも発展します。

「食」を通じて様々な社会のアンバランスが見えてきますね。

そうですね。最近では日本でも「スローフード」という言葉をよく耳にするようになりました。イタリアで

始まったこの取り組みの指針の中には、「質の良い素材を提供する小生産者を守る」ということもうたわれています。スローフード協会に加入している農家は価格競争ではなく、自信を持って生産している小さな農家が多く見受けられます。そして地元のもの地元の人々で消費することを推奨したことにより、無駄な輸送や梱包も減り、その土地に根付いた、季節のものを食べるという、とても自然な社会の循環が成り立っています。

「食」を通じて、社会のバランスを整え直した、頼もしい実例ですね。

社会だけではなく、「スローフード」はバランスを崩した現代人の体や心をも整えてくれるのです。たとえば、最近では食事の代わりにサプリメントを摂取する方がとても増えています。これは栄養素を摂取することに過ぎず、食の営みとはちょっと違いますね。食べることに付随する行為は、体にとって実に重要な役割を果たしているのです。例えば、噛むこと。よく噛むほどに出る唾液には殺菌力、消化力などたくさんの働きがあり、噛む行為には脳を刺激したり、バランス能力を高めるなど、健康でいるためにはとても大切な働きをしているのです。また、家族や友人と食卓を囲み、器に盛り付けられた料理の香りや色を楽しむことは人を繋ぎ、感性を豊かにします。

最近「食育」という言葉をよく耳にしますが、「食」から学ぶことのできることは本当にたくさんあるのですね。

そうですね。「食育」といっても、幅広く、何が大事なかが見えづらくなってきていますが、本当にそこから得て欲しいのは、食べ物が食卓に並ぶまでの過程に思いをはせることが出来るようになってもらいたいということです。料理した人、収穫した人、自然の恵み、生き物の命、そしてその食べものから自分の体が出来上がっており、健康でいられるのです。そのように考えることができれば、健全な社会になっていくのではないかと願ってやみません。

貴重なお話をありがとうございました。

インタビュー: 西井 愛(営業部)

『ゆらしい島のスローライフ』

金丸弘美・著 学研 2004年2月 1,300円+税

BOOK GUIDE

著者は数々の雑誌・専門誌にコラムやエッセイを書き、講演をこなす「スローフード・スローライフ」の研究・実践を進める食環境ジャーナリスト。数々のワークショップにも関わり、生産者と地域に元気を与えている。ここ10年で500を超える全国の市町村をまわり現場を見ているというから、食材やそれを生み育てる環境、そして消費者の同行にも向けられた洞察は大変に深い。

鹿児島県奄美大島の南に位置する徳之島の食・暮らし・文化に触れると同時に、自身の家族の移住や子どもの変化、都会生活から田舎暮らしに移行する経緯も記されており、紙面に織り交ぜられたゆっくりとした雰囲気や島の食のレシピとともに楽しめる内容となっている。読み物としても楽しめるだけでなく、調理本として、イラスト集として傍らにおいておきたい一冊。

黒砂糖の生成過程や海水から作る塩、島で育つコーヒーや薬草、様々な種類の果実。読んでいただけで徳之島の太陽に照らされた元気な食材の味が口に溢れ、体が元気になってくるように感じるのは著者の文章が巧みだけでなく、「本物」を伝えたい想いが溢れているからではないだろうか。(K.H)



ゆらしい=ゆっくり楽しむ徳之島へ行きましょう

- 1日 鹿児島空港から徳之島へ到着、鶏飯の昼食後島内観光、夜は島の食事作り体験、島唄を歌いながら黒糖焼酎を楽しむスローな夜。
2日 無農薬野菜を作る農園やコーヒー農園、島豆腐や塩づくりを見学、季節によってタンカンやサトウキビの収穫をお手伝い。今日も食事は地元の料理をゆっくり食べる。
3日 伝統の食事を楽しみ、空路鹿児島へ。

地元のの人に頼んで料理講習・・・、長寿の方を訪ねる・・・、なんにもしない・・・目的によって様々なプランを組むことが出来ます。3日になればもう暖かい南の島へ。ご夫婦で、お仲間同士で行ってみませんか。いつでもお問い合わせください。

スローな生活と食を訪ねる 徳之島(奄美諸島) 2008年2月24日(日)~26日(火)3日間 99,000円(予備)6名様から実施 羽田空港発着

イタリア最大! アグリツーリズム展の農業視察にいきませんか!

この展示会は今年、第6回目を迎え、2007年11月16~18日まで開かれます。アグリツーリズムと農業生産者と関係旅行社を含むイタリア最大の業界イベントです。

主催事務局のバレンティーナ・トマッシ女史より、日本から初めての視察団を大歓迎する旨のメールが届き、視察団派遣を計画しています。

【目的】

アグリツーリズム関係のオペレータと各業者の交流を介して業界と農生産者の活性化、職業訓練、技術の向上を目指し、更にイタリアの業界は16カ国の協力、賛同を得て国際的にプロモーションと啓蒙活動に寄与することを目的としています。

- (主 催) プロモーションと関係業務センター
(共同主催) トスカーナ州、アレッツォ商工農会議所
(後 援) イタリア農林省、イタリア政府観光局
(出 展) 各州、アレッツォ県、アレッツォ市、州連合商工農会議所、エトリアル銀行、関係業界の業者と生産者

【イベント】

- ・イタリア各地の特産物と料理の賞味 ・同上の料理まつり
・伝統工芸品作りのデモンストレーション ・観光案内 ・各種集会

視察団企画!

【日程】 11月15日(木)~23日(金)

【内容】 アグリ・エ・ツアー展の見学、有機農業協会(AIAB)と交流、EU連合食品安全局訪問懇談など。滞在はアレッツォ郊外のアグリのホテル、ルネッサンスの花の都フィレンツェ、食と芸術の街パルマを予定しています。

農業生産者、商工業者、教育・研究者の方々をはじめ、商工・農業・観光振興、町興しなどに携わっておられる自治体の職員・議員の皆様にお勧めします。※詳細をご希望の方は、資料をご請求下さい。



# 医療費無料

# 世界一の医師数

# 小さな国の大きな医療支援



## キューバ



**遠藤** キューバの医療について新聞で読みましたが、今の日本だとお医者さんが不足する中で、キューバは人口あたりのお医者さんの数が世界一とか、医療が無料だとか全然違うなと思っていて、キューバでの医療の現状が日本とどう違うのかお聞きしてみたいんです。

**エルミノ・ロベス・ディアス参事官** 医療保険体制は、革命が成功し、革命政府が優先的に取り組んだ政策です。医療を全国に普及すること、格差をなくし、国民の全ての層が医療にアクセスできるということ、医療を完全に無料にする政策が進められました。

革命前は治せる病気も治せず、多くの方が亡くなっており、乳児の死亡率も1000人あたり60人と高いものでした。特に田舎では伝染病がはやり、当時の平均年齢は60歳を切っていました。革命前は医療は有料でした。当時は収入の格差は非常に激しいわけですから、貧しい人もたくさんいたわけで、お金がないわけですね。お金があれば治る病気で命を落とすことがありました。



キューバ共和国大使館・参事官  
エルミノ・ロベス・ディアス



遠藤 茜  
(インタビュアー)

アメリカは革命直後からキューバを潰そうという政策を持っていましたが、その中のひとつは、お医者さんが亡命するよう誘惑するということで半数がアメリカに亡命しました。キューバに残ったお医者さんは3000人になりました。そこで、革命直後にまずやらなければならない事は、医師や看護師など、国民の健康を守る人材を養成することでした。革命直後から医師の養成プログラムを作り始めました。1959年(革命)以来教育、特に医師の養成に

力を入れてきましたので、今はお医者さんの数が人口比で世界一になっています。キューバは予算の多くを医療につぎ込んだわけです。

**遠藤** 革命前の様子は？

**参事官** 特に教育は深刻でした。後は貧富の差です。特に一握りのファミリーが富を一手にし、大半の国民が貧しさに苦しんでいたことです。革命政府は経済を発展させる為には、文化的で健康な国民でなければ無理だと考えました。

**遠藤** 身近な医療機関としてファミリードクター診療所があると聞いていますが？

**参事官** 1980年にファミリードクター診療所ができました。以前の大学病院の体制では国民の健康は守れないと、それぞれの地域で、予防医学も含めて初めて効率的に国民の健康を保障できるよう導入されました。また各保健区に一次医療としてポリクリニックがあり、より身近なものとしてファミリードクター診療所があります。ファミリードクター診療所は地域にあり、住み込みで担当します。地域の大きさによって変わりますが、担当する地域が決まっています。ポリクリニックの一次医療として機能は、以前よりもレベルアップしています。医療機器や集中治療室も備えてありますし、簡単な手術もできるようになっています。レントゲンや超音波の機械もあり、検査できるようになっています。私も学生のとき、診療所を作るのを手伝いましたよ。

力を入れてきましたので、今はお医者さんの数が人口比で世界一になっています。キューバは予算の多くを医療につぎ込んだわけです。

**遠藤** 革命前の様子は？

**参事官** 特に教育は深刻でした。後は貧富の差です。特に一握りのファミリーが富を一手にし、大半の国民が貧しさに苦しんでいたことです。革命政府は経済を発展させる為には、文化的で健康な国民でなければ無理だと考えました。

**遠藤** 身近な医療機関としてファミリードクター診療所があると聞いていますが？

**参事官** 1980年にファミリードクター診療所ができました。以前の大学病院の体制では国民の健康は守れないと、それぞれの地域で、予防医学も含めて初めて効率的に国民の健康を保障できるよう導入されました。また各保健区に一次医療としてポリクリニックがあり、より身近なものとしてファミリードクター診療所があります。ファミリードクター診療所は地域にあり、住み込みで担当します。地域の大きさによって変わりますが、担当する地域が決まっています。ポリクリニックの一次医療として機能は、以前よりもレベルアップしています。医療機器や集中治療室も備えてありますし、簡単な手術もできるようになっています。レントゲンや超音波の機械もあり、検査できるようになっています。私も学生のとき、診療所を作るのを手伝いましたよ。

**遠藤** 薬などはどうですか？

**参事官** ご存知の通り、キューバは約40年にわたりアメリカから経済封鎖をされています。この封鎖が全てのものに及ぶわけですから、薬も含め、アメリカの薬はもちろん、第三国にある子会社からも買えません。それで、他の国から薬を買ったり、自分の国で製薬産業を発達させたりしてきました。90年代は深刻な経済問題にさらされたので、薬不足に見舞われました。今は経済も回復してきましたので、時期によっては不足する時もありますが、必要な薬はほぼ100%供給されています。

また、だいぶ前からキューバはバイオテクノロジーに力を入れてきて、バイオ薬品が輸出品品にもなっています。中にはキューバでしかできないバイオ薬品も開発されて、世界でも注目を浴びています。

**遠藤** だいたい医療に力を入れているのですね。映画「コマンドンテ」ではラテンアメリカ医学校へのアメリカからの学生受け入れの様子もありました。

**参事官** ラテンアメリカ医学校は、1999年に南米首脳会議が開かれたときに開設されました。ラテンアメリカの貧しく、医者になりたくてもなれないという青年を受け入れて、医学教育を施すところです。ラテンアメリカなどから来ている学生だけで、卒業後に実地研修の際にキューバ人の学生と一緒にになります。

ただし、キューバと協定を結んでいる国が多く、キューバで医者の資格を持てば、自国で医療活動ができる場合がほとんどです。

**遠藤** 貧しい学生のための教育ですね。

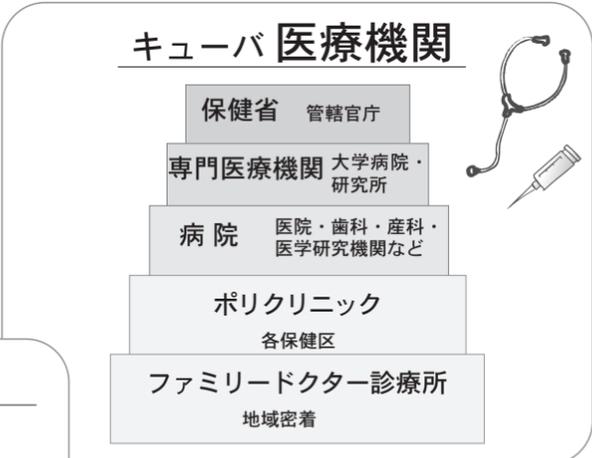
**参事官** キューバ政府と派遣もとの政府の間で協定ができています。経済的に恵まれていない優秀な青年を送ってもらうこと、最終的には自国に戻って医療をすることが条件になっています。そもそもこの学校ができたのは、南米のハリケーンが大きな被害をもたらしたときでした。キューバは緊急援助部隊を派遣しましたが、被害を受けた国々が本当に医師不足だと実感しました。医師の派遣だけでは足りない、もっと効果的なのはその国のお医者さんを育てることだと考えたのです。キューバは国際的に第三国にいろいろな医療援助をしています。3つの柱からなります。ひとつは医師の派遣、二つ目に医師の養成を行うこと、三つ目には医学部のない国も多いのですが、キューバの医学部の先生を派遣して、医学部を作って、現地で教えるということです。

**遠藤** 貴重なお話ありがとうございました。

を浴びています。

**遠藤** だいたい医療に力を入れているのですね。映画「コマンドンテ」ではラテンアメリカ医学校へのアメリカからの学生受け入れの様子もありました。

**参事官** ラテンアメリカ医学校は、1999年に南米首脳会議が開かれたときに開設されました。ラテンアメリカの貧しく、医者になりたくてもなれないという青年を受け入れて、医学教育を施すところです。ラテンアメリカなどから来ている学生だけで、卒業後に実地研修の際にキューバ人の学生と一緒にになります。



### 医師の数の変化

革命前	6,000人 (約1,000人にひとり)
直後	アメリカへの医師の亡命 約3,000人が残る
現在	68,000人* (160~170人にひとり) *2003年時点

## キューバ医療視察 8日間

- 世界で住民に対する医師の数が世界一キューバの医療事情を視察します。
- ファミリードクターをはじめ、第一線の医療施設を見学します。
- 専門の通訳を手配いたします。
- 出発日・旅行費用：モデルコースは土曜日発となります。

日次都市/交通機関	行動予定	宿泊
①成田→ハバナ	メキシコシティ乗換えてハバナへ	ハバナ
②ハバナ	午前：自由行動 午後：ハバナ市内見学	ハバナ
③ハバナ	終日：医療視察 *国民保健省のレクチャー *地域診療所 *ポリクリニックなど	ハバナ
④ハバナ	終日：医療視察 *病院または大学病院見学 *ラテンアメリカ医学校	ハバナ
⑤ハバナ→バラデロ	午前：自由行動(視察予備日) 一路、バスでビーチリゾート地バラデロへ(所要時間：約2時間)	バラデロ
⑥バラデロ→ハバナ	途中、コヒマルやヘミングウェイ博物館などヘミングウェイのゆかりの地を訪ねます。	機中泊
⑦ハバナ→	空路、メキシコシティ経由で帰国の途へ	機中泊
⑧東京成田空港着		

朝食5回、昼食4回、夕食3回付き
------------------

<b>個人参加ツアー</b>	2007年11月24日発・341,000円 2008年2月23日発・364,000円	定員15名 (最少催行人員10名)
----------------	---	----------------------

## 『労働の人間化とディーセント・ワークILO発見の旅』

牛久保秀樹 著 かがわ出版  
2007年3月 1,800円+税

ILOが1998~99年に提唱した「ディーセント・ワーク(人間らしい労働)」という視点から日本の労働のあり方を問い直し、同時に著者が1993年以来13回も教員、郵産労、証券、国鉄JRなど各分野の労働組合の代表とILOを訪問し、スイスと同時にフランス、英国など他のヨーロッパ諸国を巡った旅行記でもあります。日本の労働や雇用の歪みをILOを“活用”して直そうとする国際的“赤ひげ”弁護士の仕事です。(Y.I)



## BOOK GUIDE

藤本了江さんの (ふじもと すみえ。家庭科教育) 研究者、日本AALA会員

## エスニック料理

かがわ出版「家庭でできるエスニック料理」より

### キューバ ラム酒のカクテル



#### <モヒート>

- ①砂糖小さじ1とレモン汁大さじ1/2をよくかき混ぜ、氷を数個入れる。
- ②ラム酒(3年物)大さじ4を加え、ソーダ水100ccをグラス一杯にそそぎ、ミントの葉を飾る。
- ③ピタースを一滴加えるとよりおいしくなる。(1杯分)



#### <クーバリブレ>

- ①グラスに氷を2~3個とレモン汁大さじ1/2を入れる。
- ②ラム酒(3年物)大さじ4を加え、コーラ100ccをそそぎ、レモンスライス1枚を添える。(1杯分)

# 【あなたのご協力・ご参加を!】世界10ヶ国で開催

## 南京事件 70周年 国際シンポジウム

### 「負の遺産」と向き合い、和解と平和の未来をさぐる

アメリカ下院に、マイクホンダ氏など100を超える議員が呼びかけ人となって、日本政府が「慰安婦」に対し明確な謝罪を行うことを求める決議の提案がされた。これに対し、「慰安婦」の存在を否定する国会議員グループが米国紙に意見広告を出すと、アメリカやアジア各国のマスコミが猛反発をし、却って多くの議員がマイクホンダ氏の提案を支持する結果となった。今年8月初め頃には、アメリカ下院の本会議で決議案が採択される見通しである。

国際社会と日本政府側の歴史認識のギャップがいかに深いか痛感させられる。日本政府は今も本会議での決議を阻止するために必死にロビー活動を展開している。

私たちは、国際社会から日本の侵略戦争の事実を発信し、これを基礎とした東アジアの和解の契機になることを願って企画した。「憲法改正」を梃子に戦争をする国を目指す動きに対し、東アジアの和解による安全保障・平和の在り方を提示し、憲法の国家観である「戦争をしない国」づくりを目指そうとするものである。

アメリカ、カナダ、イタリア、ドイツ、マレーシア(シンガポールも参加)、韓国、中国で国際シンポジウム

を開き、12月15、16日に東京(明治大学)で、それまでの国際シンポジウムの成果を踏まえて総括的な国際シンポジウムを開くことにしている。

東京でのシンポジウムは、記念講演をマイクホンダ氏(交渉中)にお願いし、①加虐の記憶をいかに記憶するか(アレン・ネルソンさんほか)、②民衆の戦争被害—証言と裁判での認定—(被害者本人、弁護士など)、③南京事件において日本軍兵士とはどのような存在だったのか(吉田裕さんほか)、④撫順裁判を考える(程凱さんほか)、⑤ヨーロッパの教訓からアジアの和解を考える(石田勇治さんほか)、⑥私たちは過去をどのように克服するか—今年の国際シンポの議論を踏まえて(笠原十九司、尾山宏、木畑洋一ほか)などのテーマを予定している。

事務局長:南 典男

賛同、募金の協力を呼びかけています。

振込先 郵便振替 口座番号 00150-6-761667  
加入者名 「南京事件国際シンポ」実行委員会

## 東京シンポジウムの企画

### プレ企画

#### ア. 平和のための証言集会

「日中戦争70年~南京虐殺と日本のいま~」  
日時:2007年8月11日(土)13:30~17:00  
会場:東京しごとセンター (JR飯橋駅下車徒歩7分)

#### イ. シンポジウム

「平和の課題と法律家の役割~9条・南京・ICCをめぐる~」  
日時:2007年10月5日(金)18:00~20:30  
会場:弁護士会館 2階クオレ (東京メトロ・霞ヶ関駅下車)

#### ウ. シンポジウム「南京事件と現代日本社会」

日時:2007年10月21日(日)13:30~16:30  
会場:中央大学 駿河台記念館 (JR御茶ノ水駅下車徒歩2分)

#### エ. 和解と平和をさぐる日中文化の夕べ ~二一八オ南京~

日時:2007年11月30日(金)18:00開場  
会場:みらい座いけぶくろ

### 東京シンポジウム

日時:2007年12月15日(土)10:00~17:30  
16日(日)9:30~19:00  
会場:明治大学 駿河台校舎・リパティタワー  
テーマ:「過去と向き合い、東アジアの和解と平和をさぐる(仮)」

### 主催

南京事件70周年国際シンポジウム実行委員会  
〒160-0008 東京都新宿区三栄町8番37号  
電話:03-5842-1666/FAX:03-5379-2608  
nankin70@ever.ocn.ne.jp

## シンポジウム スケジュール

- イタリア (フィレンツェ市、9月24・25日) ★スタディツアー企画中
- ドイツ (ハレ市、10月上旬)
- フランス (パリ市、10月頃)
- 韓国 (ソウル市、10月頃)
- マレーシア (クアラルンプール、11月) ★スタディツアー企画中
- フィリピン (マニラ市、2008年2月) ★スタディツアー企画中

中国(南京市、11月23日~25日) <スタディツアー>  
「南京事件70周年国際シンポジウム in 南京」に参加する  
**南京・上海の旅(5日間)**

2007年11月22日(木)~26日(月)  
□旅行費用:予価130,000円~140,000円 □募集人員:100名様  
※団体参加、個人参加受付中

## たびの 短歌俳句川柳

○昨年の韓国東学農民軍ツアーに参加された加藤トモ様より寄せられた句をご紹介します。歴史の重みと現在の韓国の生活が伝わってきます。

古阜の地は 東学農民蜂起の地 慰霊の碑に 野いらご酒捧ぐ  
抱きしめん 竹槍持らて 鎌持らて 面無念なり この丘に來て  
風情ある 韓屋の並びたり 小路歩めば 人の住むらし

## 海外 通信

from KOREA

済藤 智香

りました。身体の健康は、自分の生活習慣と密接に関わりがあり、より充実した生活を送るには生活習慣の改善が欠かせないことを実感しています。

身体身の健康といえば、韓国人の健康法としてチムチルバン(サウナ)通いが挙げられます。日本でも岩盤浴やデトックスといったものが流行っているようですが、これらの本場は韓国といっても過言ではないと思います。韓国のチムチルバンでは、炭、水晶、黄土、塩、遠赤外線、ゲルマニウムなどを利用したサウナ施設がたくさんあります。もちろん広い大浴場もついており、ジェットバス、漢方入り風呂などさまざまなお風呂が楽しめます。入場料も七百元~千円くらいの手頃なお値段で何時間も楽しめます。

## 韓国式 デトックス (健康法)

大 学生の時に韓国にスタディツアーに行った体験から、日韓関係に興味をもち、一年間ソウルの大学に交換留学をしました。そのときの出会いがきっかけで、大学卒業と同時に韓国に移住し、去年六月に韓国の男性と結婚しました。ソウルでお義父さん、お義母さんと一緒に暮らしています。同じ家の下の階にはお義兄さん家族も住んでおり、私が居た東京ではもうあまり見られないような大家族ですが、みんな明るく仲良く暮らしています。

お義父さんとお義母さんは、私を実の娘のようにかわいがってくれ、なにかと心配してくれます。お義父さんとお義母さんを通じて、私は韓国の漢方医学の不思議さを知ることになりました。私は胃腸が弱い体質なのですが、親戚の漢方のお医者さんに連れていってもらい、脈からその人の体質などを診断する脈診というものを受けました。その結果、胃腸を丈夫にする漢方薬を飲ませてもらい、おかげで胃腸不振からくる冷え性がよくなりました。考えすぎ、神経の使いすぎが胃腸によくないこともわか

これから韓国にいらっしゃる方、ぜひ健康ツアーを組んでいただき、韓国の漢方薬やチムチルバンを一度試してみてください。

自分の身体、生活習慣、健康についての考えを見つめ直すいい機会になること間違いありません。



## あんなところ こんなところ

## フィンランド

「学力世界一」「ITの国」「キシリトール」「オーロラ」……。各方面から注目を集める北欧の国、フィンランド。書店へ行けば様々な切り口でこの国の事情に触れた本が並んでいます。

今日ご紹介したいのは、フィンランド観光のプロ、政府観光局が発行した「フィンランド夏物語」です。当社でも教育視察や福祉視察をはじめ多くの方にフィンランドに渡航していただいておりますが、今年はシベリウス没後50年ということもあり音楽をテーマに、また北欧デザインを見に行くなど、新しいテーマでフィンランドへ行かれる方が増えております。

「夏物語」では“街歩き”を個人で楽しめるよう編集されており、ふんだんに入れられた写真を眺めるだけでも十分楽しめます。観光局の方が実際に歩いてデータを集めただけあり、所要時間も正確、観光コースのとり方も無駄なく紹介されていますので、初めてフィンランドへ行かれる方にもお勧めの内容です。

駐日フィンランド大使館のホームページでは、ムーミンの案内でこの国の教育を巡る事情を紹介し、日本の子どもたち向けの学習支援を目的にした「プロジェクト・フィンランド」をオープン。小学校高学年から学べる内容になっていますので、お子さんと一緒にフィンランド、ネット・ツアーへ出発!

<http://www.projectfinland.jp/>

投稿お待ちしております!



この指とまれ!!

旧正月を中国・ベトナムで

本紙33号の「海外通信」で特集しました中国とベトナムの旧正月が企画になりました。6名以上で実施します。全行程日本語ガイドが同行しますので、添乗員は同行しません。旅行費用の目安は、中国：133,000円 ベトナム：163,000円 前号の特集記事、企画の詳細をご希望の方はご請求下さい。複数グループの同時出発が可能ですので、ふるってご応募ください。

春節(旧正月)を北京の家庭で

Table with 6 columns: 日次, 都市, 交通手段, 行動予定, 宿泊, 食事. It details the itinerary for the Lunar New Year celebration in Beijing.

テト(旧正月)を花いっぱいホーチミン市で

Table with 6 columns: 日次, 都市, 交通手段, 行動予定, 宿泊, 食事. It details the Tet festival itinerary in Ho Chi Minh City.

2名様から毎日出発

ご家族・小グループ向け ベトナム

日本語ガイドとお車をひとり占めできると好評です!!

\*ホテルのクラスや市内見学を選べます。

\*基本コースは4コース

- ①南部コース(ホーチミン市5日間)
②中部コース(古都フエとホイアン6日間)
③南北コース(ホーチミン市・ハロン湾・ハノイ8日間)
④北部コース(首都ハノイ6日間)

\*旅行費用：@¥107,000より~@¥247,000

\*多彩なモデルコースから訪問見学地を選べます。

\*お仲間が増えますと、さらに旅行費用が割安になります。

\*専門の担当員が、旅行のご相談をお受け致します



「6月民主抗争」民主化20周年記念 韓国歴史と文化訪ねる 釜山・ソウル4日間

10月3日(水)発、11月14日(水)発 115,000円
12月5日(水)発 105,000円

成田・関空 釜山① ソウル② 成田・関空着

最低実施6名・現地係員同行、15名以上で日本から同行

\*軍事独裁政権を倒し、国民の手で大統領を直接選ぶ「6月民主抗争」から20年、民主運動の中心、釜山で民主抗争記念館訪問、そのエネルギーを知る

\*ソウルで戦争記念館見学。南北分断の歴史を知る。

\*ソウルで平和運動家と交流・懇談



「侵略の歴史」、「戦後処理」からアジアの平和考える 韓国・ソウル 歴史と平和の旅5日間

2008年1月15日(火)発 129,000円
2008年3月18日(火)発 132,000円

東京・関空・名古屋・福岡 ソウル④ 天安④ ソウル④

最低実施6名・現地係員同行、15名以上で日本から同行

\*元日本軍〈慰安婦〉の方たちの住む「ナムの家」訪問し、「歴史館」見学・交流。

\*ソウルで西大門刑務所、安重根義士記念館、タブコル公園、天安の独立記念館へ、日本の侵略を知る

\*市民との懇談

\*民族分断の象徴・「板門店」へオプションで。



2名様からの 出発!

“ローマの休日と花の都フィレンツェ” 8日間

- フィレンツェはドゥオモまで徒歩5分、家庭的な雰囲気のプロホテルに3連泊
○ローマはサンピエトロ大聖堂まで徒歩3分、展望の素晴らしい四ツ星ホテルに3連泊
○出発前にプランを立てる安心の自由行動(家族、友人と楽しくプランニング)



●出発日・旅行費用

2007年11月14日~12月21日、2008年1月4日~2月4日 287,000円

2008年2月5日~28日 297,000円、3月1日~31日 323,000円

12月22日~1月3日は設定がありません。(出発が土日、帰国日が土日の場合は各5,000円の追加料金がかかります。上記旅行費用以外に航空燃油付加運賃、航空保険料、空港税、空港施設使用料38,520円(7/20現在)がかかります。

Table with 6 columns: 日次, 都市・交通機関, 行動予定, 宿泊, 食事. It details the itinerary for the Rome and Florence tour.

旅のページに記載のツアーの旅行費用以外に、航空燃油付加運賃、航空特別保険料、空港税、空港施設使用料が別途かかります(国内ツアーの除く)。訪問国や利用航空会社により費用はそれぞれ変わります。

2名様から毎日出発

中国・江南水郷の街(紹興・烏鎮)と北京・上海 7日間

Table with 2 columns: 日程, 費用. It lists different departure dates and corresponding prices for the China tour.



\*上記旅行費用以外に航空燃油付加運賃、航空保険料、空港税、空港施設使用料約13,000円(成田発7/20現在)がかかります。

成田・関西 北京(故宮・万里の長城見学)
② 杭州 紹興(魯迅故居、女性革命家秋瑾故居見学) ① 西湖遊覧(秋瑾のお墓参り)
杭州(靈隠寺、六和塔見学)
① 烏鎮(船で水郷めぐり) ① 上海
① 関西・成田 (〇数字は泊数)



中国・山西省 平遥古城と太原・五台山・大同 7日間

Table with 3 columns: 日程, 費用. It lists different departure dates and corresponding prices for the Shanxi tour.

\*上記旅行費用以外に航空燃油付加運賃、航空保険料、空港税、空港施設使用料約13,000円(成田発7/20現在)がかかります。

成田・関西 北京(故宮・天壇公園見学)
① 太原 世界遺産・平遥(城壁に囲まれた旧市街見学、1日たっぷりの自由行動)
② 五台山(五台山見学) ① 大同(雲崗石窟、九龍壁、華厳寺見学) ① (車中泊) ① 北京 関西・成田 (〇数字は泊数)



2名様からの ポーランド アウシュビッツしつかり見学 6日間

Table with 6 columns: 日次, 都市, 交通手段, 摘要, 宿泊地. It details the itinerary for the Poland tour including Auschwitz.

延泊や他都市への滞在も可能です。希望の出発日によって費用が変わります。旅行費用目安298,000円から(例：12月10日出発の場合、316,000円) 8名様集まれば添乗員同行も可能です。

2名様からの 学生のための北欧福祉 6日間

Table with 6 columns: 日次, 都市, 現地時刻, 交通機関, 摘要, 宿泊地. It details the itinerary for the Nordic welfare tour.

\*延泊も可能です。
\*希望の出発日によって費用が異なります。費用目安278,000円から342,000円まで(1~3月まで)。
\*デンマークコースもあります。

### 人間らしさを求めて「小さな・かがやく街」を歩く スローライフ イタリアの旅 9日間

10月2日(火)～10日(水) 355,000円  
 定員12名(最少実施人員8名) 現地添乗員同行  
 成田・関西⇄トリノ⇄アルバ(白トリュフ祭り)⇄カネッリ(アグリツーリズム)⇄アスティ⇄トリノ⇄関西・成田

◎アルバでは「白トリュフ国際祭り」を見学し、アスティなど小さな輝く街を見学します。  
 ◎カネッリではアグリツーリズムの宿に3連泊し、料理・ワインなどのスローフード、スローライフを楽しみます。



イタリア紺碧海岸カンパーニャとバジリカータ・プーリア3州を巡る新コース

### 南イタリア 世界遺産とブルメの旅 10日間

2007年11月19日(月)～11月28日(水)  
 旅行費用：378,000円  
 定員15名(最低実施10名) 現地添乗員同行  
 成田・関西⇄ナポリ⇄アマルフィー⇄チレント海岸⇄マテラ⇄アルペロベッコ⇄パーリ⇄関西・成田



### 地中海に浮かぶ島、オペラと民謡、風光明媚な地へ 文明の十字路 シチリアの旅 9日間

2008年1月23日(水)発 356,000円  
 2月20日(水)発 360,000円  
 3月19日(水)発 385,000円  
 4月18日(金)発 410,000円

8名から出発、現地で日本語ガイド同行。15名から添乗員同行  
 成田・関西⇄パレルモ③⇄カルタジローネ⇄シラクサー①⇄カタニーヤ⇄タオルミーナ③⇄機中①⇄成田・関西

\*地中海に浮かぶ島、様々な民族の影響残る建築、エキゾチックな文化を首都パレルモとカルタジローネで  
 \*雪を抱くエトナ山、見下ろす紺碧の海、熱帯の植物、ギリシャ遺跡。シチリアならではの壮大な風景が展開。  
 \*パレルモとタオルミーナでゆったり各3泊  
 \*首都パレルモ・マッシモ劇場で本場のイタリアオペラを聞くチャンス。2008年1月からのプログラムは9月発表。

### アルプスの大自然、湖畔の街でゆったり、音楽の都へ オーストリア 9日間

東チロルと湖水地方、ウィーン  
 2007年10月4日発 380,000円  
 成田・関西発⇄ザルツブルグ①⇄湖水地方(ハイリゲンブルート⇄世界遺産の町ハルシュタット⇄s.t. ヴォルフガング)③⇄ウィーン③⇄機中①⇄成田・関西

### 主要3都市巡り、食文化探り、哀愁あふれるファドのタベ 大西洋の風に吹かれてポルトガルの旅 8日間

2007年10月19日(金)発 10月29日(月)発 398,000円  
 成田・関西⇄ポルト②⇄アベイロ⇄コインブラ①⇄世界遺産バターリャ⇄サンタレン⇄オビドス①⇄リスボン②⇄機中①⇄成田・関西  
 最低実施10名 日本から添乗員同行

### 年末年始特別企画 音楽と芸術をたっぷりと楽しむ 中欧の旅 チェコ、ウィーン、ベルリン 9日間

12月30日(日)～1月7日(月) 460,000円  
 成田・名古屋・関西⇄プラハ③⇄ムラフスキー・クルムロフ⇄ウィーン②⇄ベルリン②⇄機中①⇄成田・名古屋・関西  
 定員20名様 最低実施人員15名 添乗員同行  
 \*プラハで新年コンサートと世紀末建築見学  
 \*画家ミュシャの壮大な連作「スラブ叙事詩」鑑賞  
 \*音楽の都ウィーンと年毎に変貌するドイツ・ベルリンへ

### 6名から出発する 中欧の旅 プラハ、ウィーン、ドレスデン 9日間

2月6日から4月16日まで 毎週水曜日発  
 320,000～395,000円

### 過去と向き合い続ける国・ドイツ 白バラ抵抗運動の軌跡と大戦からの復興、首都ベルリンの現在を巡る 8日間

10月29日(月)～11月5日(月) 8日間 375,000円  
 3月3日(月)～3月10日(月) 8日間 378,000円

6名から実施。現地で日本語を話すガイドが同行  
 成田・関西⇄ミュンヘン②⇄ドレスデン②⇄ベルリン②⇄機中①⇄成田・関西

◎「白バラ」抵抗運動の現場へ。ダッハウ強制収容所も見学  
 ◎連合軍による爆撃を受けたドレスデンで復興した聖母教会へ  
 ◎ベルリンでは様々な形で過去を語り継ぐ博物館や記念碑を巡る

### 少人数からの視察 フィンランド カレリア地方の教育視察 6日間

成田・関西・名古屋⇄ヨエンスー④⇄機中①⇄成田・関西・名古屋  
 ◎6名さまから手配可能  
 ◎初級学校への訪問や各種教育プログラムを体験、コリ国立公園でのハイキングも  
 ◎学校の休日にあたると視察が組めません。ご希望の日程をお問合せ下さい  
 ◎11月18日(日)～23日(金)で募集ツアーを設定  
 6名様より実施 365,000円

### 芸術を愛する方のための ベトナム スケッチ・撮影の旅 6日間

12月1日(土)～12月6日(木) 199,000円  
 2名様から実施 現地で日本語を話すガイドが同行  
 成田⇄ハノイ⇄ハロン湾①⇄パチャン⇄ハノイ②⇄ホイアン①⇄ハノイ⇄機中①⇄成田

◎自由行動の時間をたっぷり盛り込んで、スケッチや撮影をゆっくり楽しみます  
 ◎世界遺産の風景：活気ある人々の暮らしを味わいます

### 2年計画の予定がなぜ変わったか。 「全土解放までの58日間」 ベトナム ホーチミン作戦を探る旅 8日間

2007年 ①11月20日 ②12月18日 ③12月20日発  
 旅行費用 213,000～242,000円  
 定員20名(最低実施15名) 添乗員同行

(A) 成田・関西⇄バンメトート⇄ダラット⇄ニャチャン⇄関西・成田  
 (B) 成田・関西⇄フエ⇄ホイアン⇄ダナン⇄関西・成田



### ハバナ、サンチャゴ・デ・クーバ キューバ 革命の歴史と現代を訪ねる旅 9日間

2007年11月10日(土)～11月18日(日)  
 旅行費用：378,000円 定員15名(最低実施10名) 添乗員同行  
 成田⇄ハバナ⇄サン・チャゴ・デ・クーバ⇄ハバナ⇄成田

### キューバ 友好と交流の旅 8日間

①2008年1月12日(土)～1月19日(土) 旅行費用：355,000円  
 ②2008年3月22日(土)～3月29日(土) 旅行費用：368,000円

定員：15名(最少実施人員10名)  
 \*添乗員同行  
 成田⇄(メキシコ)⇄ハバナ③(諸国民友好協会・有機野菜農家・地域診療所又は学校訪問)⇄バラデロ②(バラデロビーチ・カリブ海)⇄ハバナ⇄(メキシコ)機中泊①⇄機中泊①⇄成田

食事：朝食5回、昼食4回、夕食2回及び機内食  
 \*独自企画につきまして  
 上記は10名様以上で、添乗員同行で実施の企画ですが、お客様のご希望の日程で、6名様以上で実施が可能です。その場合には添乗員は同行せず、キューバ滞在中は日本語ガイドが全日程同行して、ご案内させていただきます。また、視察訪問先、サンチャゴ・デ・クーバなど他の都市の訪問など、コースの組み換えもご要望により承ります。



### NHKでも放映されたアンデスの山上 「マチュピチュの謎」を追って 世界遺産 南米ペルーのアンデス文明を訪ねる旅 9日間

2007年10月16日(火)～10月24日(水)  
 旅行費用：458,000円  
 定員20名(最低実施10名) 添乗員同行

ナスカの地上絵、チチカカ湖の浮島にびっくり!  
 成田⇄米国⇄ペルー⇄クスコ⇄マチュピチュ⇄プーノ⇄成田

### 平和憲法と交流、ふたつのエコツアー楽しむ コスタリカへの旅 9日間

3月17日(月)～3月25日(火) 旅行費用 385,000円  
 定員20名様 最低実施人員10名  
 成田⇄ヒューストン⇄サンホセ③⇄トルトゲロ国立公園②⇄サンホセ①⇄ヒューストン①⇄機中①⇄成田着

\*国会、裁判所、小学校などを訪ねコスタリカの民主制度と市民意識を知る。  
 市民・子ども達との交流  
 \*カリブ海トルトゲロ国立公園の熱帯雨林運河クルーズ、モンテベルデ自然保護区でのアエリアルトラムでの観察。



### 南九州 平和の旅 一知覧・鹿屋・都井岬

日次	都市	時刻	交通機関	日程(宿泊) / 食事
①	各地空港発	午前	航空機	空路・鹿児島へ。
	鹿児島空港発	正午	貸切バス	<知覧見学> *知覧特攻平和会館(三角兵舎、資料館) *知覧武家屋敷(重要伝統的建造物保存地区に選定された屋敷) <池田湖見学> *池田湖(九州最大のカルデラ湖)
	指宿温泉発	夕刻	指宿温泉：泊	
②	指宿温泉発	午前	貸切バス	<指宿市見学> *湖南丸の碑 (沖縄から出航した学童疎開船が撃沈された碑を地元の方が説明)
	山川港発	午後	フェリー	
	鹿屋着	午後	貸切バス	<鹿屋見学>元戦艦大和乗組員の方が案内 *鹿屋航空基地・鹿屋特攻慰霊塔 *鹿屋航空資料館(特攻隊の遺品が並ぶ資料館)
③	宮崎市発	午後	貸切バス	<宮崎市内見学> *平和台公園・平和の塔(皇紀2600年を祝って世界中から石を集めて作った塔)
	宮崎市内発	午前	宮崎市内：泊	
	宮崎市内発	午前	貸切バス	<都井岬周辺見学> *都井岬海軍レーダー基地跡 *南郷町人間魚雷訓練地跡・掩体壕 <青島周辺見学> *青島(青島神社)
宮崎空港発	夕刻	航空機		
各地空港着				



### 辺野古基地建設反対激励ツアー。 「集団自決」(集団死)を検証する旅を企画しませんか!

政府が沖縄新基地建設のための調査に、掃海母艦「ぶんご」(5,700トン)まで差し向けてきました。つまり「米国の基地建設のために日本政府が軍艦を送り込んで来た」ことに、沖縄では立場を超えて怒りが広がっています。また、文部科学省の教科書検定意見の撤回を求める意見書を再度、可決し訂正を求めています。各県から地元発の激励ツアーを、企画しませんか?

日次	都市	日程
①	各地・空港発	那覇空港よりバスで辺野古へ。
	沖縄・那覇空港	<辺野古漁港訪問> 名護・辺野古
	那覇市内	名護よりV字型滑走路案を対岸より見学。那覇市内：泊
②	那覇市内	那覇市：泊
	那覇・泊港発	高速船で渡嘉敷島へ。
	慶良間・渡嘉敷着	<集団自決(死)を検証>渡嘉敷島内(集団自決の碑・白玉の塔など見学) ダイビング船を貸切、慶良間諸島をめぐります。
③	阿嘉島	阿嘉島・座間味島を見学。
	座間味島	
	慶良間・渡嘉敷発	
那覇・泊港着	那覇市内：泊	
那覇市内	自由行動	
沖縄・那覇空港		
各地空港着		



旅行費用の目安 (8名様以上の場合、お一人様あたりの費用) \*東京・羽田空港発の場合  
 8～10名様 77,000円～99,000円 11～15名様 72,000円～91,000円

旅行費用に含むもの  
 ○航空賃(羽田/那覇) ○貸切バス(自由行動時を除く) ○2日目船チャーター費用  
 ○宿泊費用(名護市内・那覇市内 2泊2朝食) ○食事費用(朝2回・昼1回・夕食1回)  
 ○国内旅行傷害保険(死亡時=1,000万・通院時1日4,000円・入院時1日4,000円)

旅行費用の目安 8～10名様 82,000円～109,000円 11～15名様 79,000円～105,000円

募集中 南九州平和の旅3日間 12月22日(日)～24日(火) 89,000円

募集中 沖縄平和の旅4日間 12月26日(水)～29日(金) 93,000円



# 自然の中で癒されたい。そんな方のための企画です

## 糸杉とぶどう畑の中をのんびり歩く イタリア・トスカーナ ウォーキング 10日間

2007年10月3日発：380,000円 10月12日発：388,000円  
成田 ✈ フィレンツェ②～ラッダ②～モンタルチーノ②～オルピエト② ✈ 成田  
◎3日間はトスカーナの田舎のウォーキング  
◎ホテルはアグリトゥーリスモ(農場の経営する宿)等を利用  
◎芸術と歴史の薫るフィレンツェを訪問

## シニア割引の特別コース・・・路線バスで行くのんびり旅 ドイツ・アルプス最高峰と 中世の古城を巡る 9日間

2007年10月12日発：374,000円 10月19日発：372,000円  
成田～フランクフルト①～ローテンブルク①～ホーエンシュバンガウ②～ガルミッシュパルテンキルヘン②～ミュンヘン①～成田  
◎秋の訪れを感じる季節にロマンチック街道とアルペンルートを行くドイツだけの旅  
◎60歳以上の皆様にはシニア割引として旅行費用より10000円引き  
ご夫婦でご参加の場合は、お一人様につき20000円引き(合計：ご家族割引も加えて夫婦で最大40000円引き)

## マッキンリー山の雄大な眺めとオーロラを堪能。 ゆっくりとアラスカの自然を満喫 アラスカ大自然の旅 7日間

2008年2月19日発：319,000円 3月25日発：349,000円  
成田 ✈ シアトル ✈ アンカレッジ ✈ チェナ温泉③ ✈ タルキートナ① ✈ アンカレッジ① ✈ シアトル ✈ 成田  
◎北半球で最も明るいオーロラを見られるアラスカ「チェナ」でオーロラ観測  
◎北米最高峰マッキンリーの雄大な景観を「タルキートナ」で満喫  
◎滞在中は防寒服(パーカー、スノーブーツ、オーバーパンツ、グローブ)を無料でレンタルいたします。

## 太古の地球を思わせる自然の宝庫 ハワイ・カウアイ島 ハイキングとホノルル 6日間

2007年10月7日発：318,000円  
成田 ✈ カウアイ島リフエ③ ✈ オアフ島ホノルル① ✈ 成田  
◎ハワイ諸島の中でも最も景色の美しいハイキングコースのあるカウアイ島を訪れます  
◎グリーンランドキャニオン、絶景のナパリコーストを歩きます  
◎ホノルルではワイキキのダイヤモンドヘッドの登頂も



# いよいよシーズン到来。 ネパールトレッキング

## 富士国際旅行社のネパールトレッキング

- ◎テント宿泊ではなくロッジを利用します。それは・・・
- ① ロッジ泊まりはテントより快適= 2人から4人で一部屋、簡易ベッド、食堂で食事。
  - ② 衛生的=シャワー、水洗トイレ。
  - ③ 経済的=テント泊より人件費などの面で安い。
  - ④ 地域経済に協力= 食事や飲み物も村々で調達。村にお金を落とします。

## 標高も低くのんびりゆったりコース アンナプルナ・ダウラギリ 展望トレッキング 11日間

2007年10月7日発：316,000円 11月4日発：308,000円  
2008年1月27日発：306,000円 2月17日発：308,000円  
3月16日発：328,000円  
関西空港 ✈ カトマンズ② ✈ ポカラ①～アンナプルナ山群のロッジ⑤～カトマンズ① ✈ 関西空港  
●トレッキング中の最高地点は3200m、宿泊地の最高地点が2750mなので、高山病の心配が殆んどありません。  
●名峰アンナプルナ、ダウラギリ、マチャブチャレの雄姿を望みます。  
◎宿泊地の最高標高2750m。1日に歩く時間4時間～6時間=万人向け

## 世界で最も美しい谷のひとつ ランタン谷トレッキング 11日間

11月18日発：299,000円  
関西空港 ✈ カトマンズ①～ランタン山群のロッジ⑦～カトマンズ① ✈ 関西空港  
●イギリス人登山家ティルマンによって「世界で一番美しい谷」と紹介されて一躍有名になったランタンヒマールのメインルート「ランタン谷」をのんびり歩きます。  
●日本・ネパール合同隊が初登頂したランタン・ルリンの眺望を楽しめます。  
◎宿泊地の最高標高3840m。1日に歩く時間3時間～7時間=健脚向け

## 世界最高峰エベレストの眺望 エベレスト街道トレッキング 8日間

2007年10月14日発：309,000円 11月18日発：309,000円  
2008年2月17日発：309,000円  
関西空港 ✈ カトマンズ①～エベレスト山群のロッジ④～カトマンズ① ✈ 関西空港  
●最もネパールで有名なコースを8日間のコンパクトな日程で歩きます。  
●世界最高峰エベレスト、そしてアマダブラムにタムセルクこれだけでもう満足。  
◎宿泊地の最高標高3450m。1日に歩く時間3時間～6時間30分=やや健脚向け  
各コースともポーターが同行するので身軽にディ・バックだけで歩けます。

# ネパールではサファリと古寺巡礼が一緒にできる!

## ロイヤルチトワン公園とアンナプルナ国立公園ハイキング 古寺巡礼とヒマラヤ展望、 サファリ体験 8日間

2007年10月17日発：283,000円 11月4日発：283,000円  
12月12日発：283,000円  
2008年 1月20日発：283,000円  
関西空港 ✈ カトマンズ②～チトワン②～ポカラ② ✈ 関西空港  
●世界遺産のカトマンズ盆地をのんびり見学。  
●チトワン公園で像に乗りジャングルサファリを満喫。  
●マチャブチャレを展望するチャンドラコットへの軽ハイキング

## ベストシーズンの 南半球をあるく



## 憧れのハーミテージに3連泊 ニュージーランド・ マウントクック ハイキング 7日間

2007年11月24日発：422,000円 12月 8日発：422,000円  
2008年 2月 2日発：447,000円 3月22日発：431,000円  
成田 ✈ クィーンズタウン①～マウントクック③～オークランド① ✈ 成田  
●予約するだけでも難しい、世界有数のホテル、マウントクック・ハーミテージに3連泊。ニュージーランド最高峰の名峰の眺望を満喫。  
●現職の方でもご参加できるよう7日間のコンパクトな日程

# 「世界の山々をあるく」

## 写真コンテスト& 旅行披露会のお知らせ

今年、当社の「ヨーロッパ・アルプス、日本国内の自然の旅」にご参加された皆様の「写真コンテスト」を実施させていただくことになりました。自然の旅にご興味のある方など、どなたでもお越しいただき、楽しい一時をお過ごしいただくことにしました。是非ご参加ください。

- ◆写真コンテスト応募要項◆
  - ◇サイズ：旅行中、撮影された作品を2Lサイズ2枚まで
  - ◇応募期間：9月7日消印で、担当市村・岩下・鈴木まで
  - ◇入賞者発表：当日、ご参加いただいた皆様の審査により発表。写真は当日、会場に展示させていただきます。入賞者上位5名様には素敵な賞品を進呈いたします。
  - ◇日時：9月29日(土) 13:30～16:00
  - ◇会場：西武新宿駅並び「鍋茶屋」
  - ◇会費：2,000円(軽食を用意いたします。)
  - ◎参加ご希望の方は9月25日までにご連絡ください。
  - ◎大阪の写真交歓会は9月22日を予定しております。

## 日中友好協会多摩支部・八王子支部共催 中国 上海・周荘・杭州・紹興の旅 6日間

2007年10月13日(土)～10月18日(木) 174,000円  
定員25名(最低実施15名) 添乗員同行  
成田 ✈ 杭州 ✈ 上海 ✈ 周荘 ✈ 紹興 ✈ 杭州 ✈ 成田

## 日中国交正常化35周年記念特別企画 南京事件 5日間

70周年記念行事に参加する平和・交流の旅  
12月12日(水)～12月16日(日) 南京・上海  
132,000円(参加15名様以上)  
定員20名(最少実施人員15名) \*添乗員同行  
成田～(上海)～南京③～上海①～成田  
◎南京市・12.13南京事件70周年記念行事に参加  
◎リニューアルなった「南京大虐殺記念館」の見学と南京事件犠牲者の遺族の方からお話を聞く  
◎南京事件の現場検証、大虐殺の地を訪問。  
◎南京の大学生と平和の為の交流会開催(予定)

## 中塚明先生と行く・第二回 韓国 東学農民軍 戦跡を訪ねる旅 7日間

10月16日(火)～10月22日(月) 7日間 196,000円  
成田・関空 ✈ ソウル① ✈ 木浦②扶安のお寺①全州①ソウル① ✈ 成田・関空  
◎『現代日本の歴史認識～その自覚せざる欠落を問う』の著者が全行程同行  
◎現地研究者の案内で農民蜂起の現場を巡り、夕食を囲みながら現地の方と交流

## 歌のある旅♪♪ 横井久美子と行く・第6回ベトナム ハノイで歌う 子どもたちと 未来のために 6日間

3月22日(土)～3月27日(木) 予価240,000円  
成田 ✈ ハノイ③→Aコース：少数民族タイ族の暮らすマイチャウで民泊①→Bコース：世界遺産ハロン湾で船中泊① ✈ 成田  
◎「枯葉剤被害者の会」に訪問。新しい局面に入った枯葉剤被害の実情を聞く  
◎平和村に訪問、横井久美子さんのコンサート  
◎後半は選べる2コース

## 第四回 カンボジア 平和と交流の旅 元NHKアナウンサー酒井広さんと行く カンボジア 平和と交流の旅 7日間

1月23日(水)～29日(火) 7日間  
旅行費用 197,000円  
定員20名様 最低実施人員15名  
成田・関空・名古屋発～ホーチミン～シェムリアップ③プノンペン②機中①～成田・関空・名古屋着  
\*カンボジアの小学校訪問・交流、子どもたちと女性の自立支援を続けている酒井広さんが全日程同行  
\*アンコール遺跡見学、ゆったり3連泊

## 酒井広さんと司会者グループ雅(みやび)が送る 毎年恒例・「語りの会」

9月2日(日) 午後1時会場 1時半開演  
場所：日本橋社会教育会館  
詳細は担当 筒井へお問い合わせを。

## トロントにも“うたごえ”があった。 歌声喫茶「ともしび」と行くカナダ カナダ「トロント歌声喫茶の会」の交流の旅 6日間

2007年10月12日(金)～10月17日(水) 6日間  
旅行費用267,000円 定員40名(最低実施25名) 添乗員同行  
現地でパーベキュー交流会 清水正美さんのミニ・コンサート他、歌手・寺谷宏、伴奏・田口順子さんが同行します。  
成田 ✈ トロント ✈ ナイアガラ ✈ トロント ✈ 成田

## 三上満さんによるご案内 宮沢賢治を訪ねる旅 3日間

11月10日(土)～11月12日(月) 41,000円(現地集合)  
定員40名様 最低実施人数25名様  
★賢治を生み育てたイーハトーブ岩手、三上満さんによる案内で、宮沢賢治の世界をゆっくり3日間めぐります。  
★東北の名湯「つなぎ温泉」や幼少時代の賢治も訪れた開放感あふれる「大沢温泉」に宿泊します。

## 世界自然遺産を歩く 秋～落葉の白神山地を訪れる 白神岳とブナ林を歩く 3日間

10月14日(日)～10月16日(火) 89,000円  
★日本で初めて世界遺産に登録された白神山地を歩きます。  
★日本海を一望できる白神岳を登山。

# 琉球泡盛

コース

# 100年古酒のロマン

みなさんは沖縄の「泡盛」を飲んだことがありますか。  
 沖縄へ来県された方は、一度は口にしたことがあると思います。  
 最近ではみなさんの身近でも見かけることも多くなったのではないのでしょうか。  
 今回、縁があり泡盛について書かせていただくことになりました。



沖縄県在住・波照間 修

## 遥か500年前に伝わった泡盛

今から500年以上前の14～15世紀頃、沖縄にタイ(シヤム)から「泡盛」が伝わったとされています。当時、中国(明)や東南アジアと貿易をはじめた琉球では、さまざまな貿易品と共にシヤムより蒸留酒を輸入しました。やがてその蒸留法を習い、造りだされた国産の蒸留酒が「泡盛」です。当時「泡盛」は貿易の品として珍重され、船によって各国王の贈答品や江戸上りの際の徳川幕府への上納品として重宝されました。

## 泡盛は熟成させるほどおいしい!

泡盛は国内最古の蒸留酒で焼酎などのルーツ(琉球経由説、その他の説もある)ともいわれております。造り方は独特で、世界に類のない「泡盛菌」と呼ばれる黒麹菌を使って、細長く、硬い「タイ米」を原料に泡盛麹(こうじ)が造られ、さらに水と酵母を加えただけで「モロミ」を作ります。それを全量一度に仕込んで発酵させ、更に単式蒸留機で蒸留するもので、基本的には500年前から同じ方法を続けています。

ところで、泡盛といえば古酒(コース)です。古酒とは基本的に泡盛を3年以上貯蔵、熟成させたものです。年月を重ねるほど古酒としての味わいと香りが際立ってきます。泡盛の大きな特徴のひとつはその熟成技術です。

昔の古酒自慢の大家様では大切な金庫の鍵は家来に預けても、古酒蔵の鍵だけは決して預けなかったといわれるくらい、古酒は大切な宝だったそうです。

## ペリーも絶賛した古酒

1853年日本の開国をせまる「ペリー」が交渉に向かう途中に琉球にたちより、首里城の晩餐会において泡盛が振舞われました。同行の秘書官は「小さな盃に注がれた酒が出されたが、この酒はこれまでの島で味わったものに比べてはるかに芳醇なものだった。醸造が古くて、まろやかに熟しており、きつくて甘みのあるどろっとした舌触りで、いくらかフランス製のリキュール酒に似ている」といったそうです。宴でだされた泡盛は長期間(おそらく100年以上)貯蔵された古酒であったことを物語っています。

## 沖縄戦で失われた古酒

1941年の太平洋戦争勃発後、同44年10月の米軍機B29による那覇の激しい空襲(10・10空襲)で市内の90%を焼失し、琉球王朝時代の貴重な文化遺産を多く失い、泡盛産業も壊滅的な打撃を受けました。またその後の地上戦により、500年に及ぶ泡盛の歴史と文化が瀕死の状態になったのです。尚家(琉球王朝末裔)では300年、他の首里の名家などでも、100年以上寝かせた古酒を蓄え、宝として扱われてきた古酒のほとんどは焼失してしまいました。今では識名酒造に残されている140年ものと90年もの古酒がそれぞれ1甕ずつ残っているだけです。

## 戦争で生き残った黒麹菌

1947年ヤミ酒や密造酒に対処するために戦前の酒蔵所跡を利用して沖縄県民政府が官営の5工場を立ち上げ、これが戦後の泡盛製造の始まりです。原料の米は米軍からの払い下げ。ところが肝心の黒麹菌を保存し培養している所などありません。そのような中、首里造酒の佐久本政良氏が自分の工場の焼け跡の土の中に埋まった焼け残ったニクブク(わら製のむしろ。米と麹菌をその上で混ぜた)を見つけました。辛うじてこのニクブクに付着して生き残っていた黒麹菌が泡盛を蘇らせたのです。

## 100年古酒を再現させよう

今沖縄では泡盛を広めようという取り組みが進んでいます。ユニークな取り組みとして、1997年「泡盛100年古酒元年」という土屋寛幸氏を中心とする実行委員会が結成されました。これは先の大戦で失われた100年古酒を再現しようと、100年間泡盛を寝かせ、子や孫の代に飲んでもらおうというロマンあふれる企画です。当初2000名余賛同で開始し、現在も賛同者は増え続けています。

また、1999年には琉球王朝の「焼酎職」を始祖にもつ瑞泉酒蔵が戦前の黒麹菌で仕込んだ泡盛「御酒」(うさき)の製品化に成功しました。これは、戦前の1935年に東大の故・坂口謹一郎博士によって当工場から採取された黒麹菌(瑞泉菌)の標本が保存され、生きていることが1998年に確認されたため、「戦前の泡盛の味」を蘇らそうと、試行錯誤の末見事現代に蘇った泡盛なのです。

## これからの泡盛

今年7月、県酒蔵組合連合会が各酒蔵所から新酒を集め、10年前で貯蔵タンク200本を整備し、10年古酒を送り出す構想「古酒の郷」(コースのさと)構想を発表しました。また、平成15年にはワインのソムリエ同様に泡盛に精通する専門家を育て、泡盛の普及促進を目的として「泡盛マイスター協会」が発足しています。協会では講座や全国規模での通信教育講座を開講し泡盛のプロを育成しています。また、全国泡盛カクテル・コンテストの開催などを行っています。

## 泡盛古酒のロマン 平和な世界へ

最後になりましたが、私自身は10数年間に仕事の関係でたまたま「戦争で生き残った黒麹菌」のことを知り、感動したのを覚えています。戦後62年、本土復帰後35年になりますが、恒久的な平和を願う、県民の願いとはかけ離れた状態が続いています。平和な世の中が続き、子や孫達が100年、200年熟成させた芳醇でまろやかな古酒を楽しんでいる、そんなロマン溢れる泡盛をみなさん味わってみませんか。

今回、社団法人泡盛マイスター協会のご配慮により『泡盛マイスター教本』を参考に書かせていただきました。ありがとうございました。

### 【マイスター協会へのアドレス】

<http://www.awamori-meister.com/>

## 物産紹介 【沖縄】

呑んべえのみなさん!  
 あなたの好きな泡盛を流めてみませんか?  
 ~ジュゴンの海がはぐくむ芳醇な味~  
**海底貯蔵泡盛 記念ボトル**



名護市瀬嵩、希少種「ジュゴン」が棲息する大浦湾。コピエダハマサンゴがキラキラと輝く、名付けて「水晶ポイント(水深30m)」に泡盛を沈めます。不思議なことですが、沖縄の泡盛は海底に沈めて貯蔵すると、味深く、まろやかな古酒になります。あなたのお好きな泡盛を大浦湾に沈め、海の不思議なちからを味わってみませんか。そして、ここに軍事基地をつくるのではなく、ジュゴンの保護区を築くための取り組みに協力してください。

- ★記念ボトルオーナー料: 1本5,000円(送料別)です。
- ★お申し込み後、オーナー証と振込用紙をお送りします。
- ★酒の販売ではありません。作業にかかる費用、オーナーへの通信費です。
- ★沈める泡盛は「じゅごんの里」(贈呈)か、または、お好きな酒をご自分で用意してください。(・30度以上の泡盛であること。・一升瓶は不可。)
- ★注文が12本集まると沈めに行きます(まとめて12本ご注文の場合、沈める日を指定可能)。都合のつく方は、ぜひ一緒に行きましょう! 引き上げもご協力ください。
- ★1年たったら引き上げです。ジュゴンの里でお渡しするか、郵送でお手元に届けます。
- ★味は実証済み! とっても美味しいお酒になります。ぜひどうぞ!

じゅごんの里

沖縄県名護市瀬嵩48番地 TEL&FAX: (0980) 55-8587  
<http://www11.plala.or.jp/sedake-dugong/> (HPからも申し込みできます!)

## 編集後記

先日、ある団体の青年と話す機会がありました。日頃、自分から話してばかりなのでとにかく話を聞くということを一貫し、傾き方まで工夫してみました。青年の話に耳を傾けると日本の現状がよく見えてきます。話を聞くことの大事さ、今の政治に欠けているのかもしれない。

青年からお年寄りの方まで、皆が心よく暮らせる国にするために、国は国民の声を聞く姿勢をもってもらいたい。今、世界や日本の各地を訪れ、聞いて、見て触れれば再発見することが多いです。『地球探訪・日本再発見』をテーマに、良い旅を皆様にお届けいたします。(S・O)

Peace Green Humanity

## 富士国際旅行社 旅行業務スタッフ 募集

### 正社員募集

平和・環境・福祉などの視察と交流の旅、自然・芸術・歴史にふれる感動の旅など、ほんものの旅づくりにチャレンジしてみませんか?

職種: 海外国内旅行業務全般

- ①2008年3月卒業見込みの方
- ②2008年4月から働ける方 (25歳位までの既卒者・転職希望者)
- ③2009年3月卒業見込みの方

◆第一次応募締切  
 ①②2007年9月末 ③2008年3月末

◆応募要項: (1)履歴書(2)自己紹介・志望動機(筆筆800字位)をお送り下さい。  
 ◆会社訪問: 随時対応いたします。お気軽にお問合せください。

### パート・アルバイト募集

どなたでもできる簡単なお仕事です。未経験者可。

旅行業務 (事務・PC入力・デリバリー等)

- ◎学生(二部学生歓迎) ◎30歳位までの方
- ◎週3日以上勤務できる方
- 9:30~18:00で実働5時間以上
- 時給: 870円~(経験による)
- 交通費支給(規定による)
- 随時募集中です。お電話の上、履歴書をお送り下さい。

最寄駅: JR・新宿駅南口・中央東口より徒歩8分  
 東京メトロ丸の内線・都営新宿線・新宿三丁目駅より徒歩3分

担当: 総務課 柳下 電話: 03-3357-3377  
 e-mail: yagishita@fits-tyo.com